

佐賀県議会議員

大場よしひろ

党として前へ

県議会活動報告

第20号
平成31年
春号



佐賀県議会一般質問をしました(平成30年11月定例議会)

1 平成31年度当初予算編成について

- (1) 通常予算編成について
- (2) 平成31年度当初予算編成への知事の思いについて

2 「佐賀県「食」と「農」の振興計画2015」について

- (1) これまでの取り組みと成果について
- (2) 将来の佐賀農業を牽引する担い手の確保と育成について
- (3) 今後、注力していくべき取り組みについて



目指す姿

農業の担い手が希望を持って働き、稼げる農業を実践している。また、人の交流が盛んで魅力あふれる農村になっている。

農林水産商工常任委員長



本会議場 一般質問

3 佐賀県知事公舎の在り方について

4 県北西部地域の道路整備について

※佐賀ー唐津道路(相知長部田ICー唐津IC間)の見通し

- (1) 国道202号唐津大橋4車線化について
- (2) 西九州自動車道のサービスエリア予定地について

5 唐津港の整備と利活用の促進について

- (1) 東港地区の航路・泊地の浚渫と今後の見通しについて
- (2) クルーズ船の寄港促進について

6 県内就職を進めるための企業誘致について

- (1) 企業進出の状況について
- (2) 新産業集積エリア唐津に係る企業誘致の取り組みについて
- (3) 今後の県北部地域への企業誘致の取り組みについて



佐賀唐津道路(唐津IC~相知間)の早期着工を!



唐津大橋の4車線化の早期着工を!



西九州自動車道鏡山サービスエリアの早期実現を!



県議会一般質問の主な答弁趣旨

平成31年度当初予算編成について

山口知事

大場議員からお話のあった、特に唐津というところは、現状においても足元においても、非常に出生率が高く、唐津くんちなどで唐津っ子として地元への愛着が強いのに、流出率が高い。この流出が高い佐賀県の中でも、さらに高い土地になっているのが非常に残念でならない。恐らく生徒諸君は後ろ髪を引かれる思いで唐津の町を去っているのではないかと思う。

そのためには、一つは企業誘致ということも大事であるし、むしろ、今人材不足であるから、もっと域内の企業というものに目を当てていくことも大事だと思っている。

県北部地域については、将来の発展に向けて、今、肉用牛の繁殖技術基盤を強化して、県内の肥育素牛の生産拡大を図るといふところの拠点に北部を考えている。それとセットになって、今回、食肉センターも整備する計画になっているので、これから北部地域は、「佐賀牛」の繁殖からの大きな拠点として成長していくように私は努力していきたい。

さらに、第四次産業革命によるICT化、グローバル化する経済社会へのシフトに取り組むなど、本県のポテンシャルを最大限に生かすことに注力していきたいと考えている。

「佐賀県『食』と『農』の振興計画2015」について

御厨農林水産部長

本県農業の振興を図っていく上では、議員御指摘のとおり、次世代の担い手の確保、育成が極めて重要な課題であると考えている。

県では、将来にわたって本県農業を支えるプロ農業者として育成することを目的に、就農前から、就農して経営発展するまでの各段階に対応した、切れ目のない支援や事業を実施する「佐賀段階『農』の担い手育成プログラム」を一つのパッケージとして展開している。



中央が御厨農林水産部長

唐津港の整備と利活用の促進について



唐津港の振興を図り、物流、観光、水産、防災拠点の利活用推進に努めます

南里地域交流部長

東港地区については、港湾計画において、物流、観光、防災の機能を持つ複合ゾーンとして位置づけられており、物流拠点港湾としての機能の拡充強化を図るとともに、旅客船の受け入れにも対応できるよう整備を進めているところである。

本年度は国内外のクルーズ船の寄港回数が、過去最高の9回となる見込みであり、来年度については、さらに今年度を上回るような予約と問い合わせ等をいただいているところである。

今後とも、唐津市、佐賀県唐津港利用促進協議会など一体となって、クルーズ船のさらなる誘致を進め、唐津港が一つのブランドとして佐賀県における観光交流の拠点となるように積極的に取り組んでいく。

県内就職を進めるための企業誘致について

志岐産業労働部長

まず、企業誘致の状況については、本県の持続的かつ均衡ある発展を図っていく上で、企業誘致は地域経済の活性化とともに、若者の県外流出を防ぎ、県民がそれぞれの地域で働ける雇用の場を創出するもので、極めて重要な施策であると考えている。

次に、新産業集積エリア唐津に係る企業誘致の取り組みについては、自動車関連企業が北部九州に集積していることや、本県の地域特性の一つであるコスメティック構想などが生かせるように、自動車関連や化粧品関連、産業用ロボット関連の企業などをターゲットとし、誘致活動を行っている。

地域を **もっと** 元気に!

農林水産業・商工業の振興を図り 地域経済を **もっと** 元気に!

- ◆ 農林水産業の振興に取り組み、担い手が意欲を持って取り組めるよう振興策に力を注ぎます。
- ◆ 商工業の振興策、企業誘致に力を注ぎます。
 - 唐津コスメティック構想推進事業を加速
 - 唐津市中心市街地の活性化



農業政策の目指す姿
後継者が希望を持って農業に取り組んでいる。

防災体制の構築を図り くらしの安全・安心で **もっと** 豊かな未来を!



唐津七つの島連絡会・知事への振興策を要望活動

- ◆ 安心して安全に暮らせることは豊かな未来につながります。
 - 防災・減災等の体制づくり
 - 原子力発電所の安全対策
 - 建築物の耐震化の推進
 - 治水対策・土砂災害防止対策の推進
 - 海岸保全対策の推進



佐賀県畳工業組合の皆さんに
「畳」について熱い意見を頂きました。

地域再生を図り故郷を **もっと** 元気に!



唐津—福岡を繋ぐ「からつ号」「いまり号」

- ◆ 郷土を愛する「心」、故郷に「誇り」を持つことが地域の元気の源です。
 - 地域の課題に取り組むCSO活動の活発化と県民協働の推進
 - 観光・文化資源を守り、未来につなげる
 - 福岡都市圏との交流促進のための広域連携に努めます

福祉・教育の充実を図り ひとりひとりを **もっと** 元気に!

次世代の「人」をつくる

- ◆ 子育てにやさしい地域づくりに取り組み、女性、子どもたち、人々の明るい笑顔は地域の元気印です。
 - 故郷を誇りに思う教育の推進
 - きめ細かな指導による学力向上
 - 障害の有無や老若男女を問わず誰もが働ける労働環境の整備
 - がん対策及び医療提供体制の充実強化に取り組みます



これからの地域を創る若い力



「郷土を愛する心、 故郷に誇りを持つ！」



「望郷」

青松白砂玄海浜
華麗聳立作禮山
癸黒髪流松浦川
是我難忘故郷山川

保利 茂

あとがき

私がまだ二十代前半の頃、衆議員議長 保利 茂 先生にお会いしたことがある。「保利先生、凄い仕事をしてられましたね!」と話をしたところ、保利先生は「いやー、虹の松原に松を植えた人のことを思うと、ワシなんぞ、まだまだ!なんだよ」と言われたのである。

功績を上げれば限りがないくらい。ひとつの事を成し遂げるにも、丁寧に「地元はどうなっている?県はどう言っていますか?」と聞かれ、自分の功を言わなかった保利先生らしい言葉であった。また、「望郷」の詞にあるように故郷への「思い」は片時も頭から離れなかったのだろう…

郷土を愛し、故郷に誇りを持つことが、政治の原点であると考えます。

保利先生親子二代にわたって学んだ一人として、郷土を愛する心、故郷に誇りを持つ心、安全・安心な生活を守り、後世につないで行く!今を生きている私達の責任でもあろう。



プロフィール (県議会議員12年のあゆみ)

平成19年 佐賀県議会議員初当選
平成23年 佐賀県議会議員2期目当選
平成27年 佐賀県議会議員3期目当選

県議会における主な役職歴

- ・ 議会運営委員会委員長
- ・ 総務常任委員会委員長
- ・ 県土整備常任委員会委員長
- ・ 農林水産商工常任委員会委員長
- ・ 議会運営委員会副委員長
- ・ 有明玄海・環境対策特別委員会委員長
- ・ 地域経済・雇用対策特別委員会委員長
- ・ 政策条例検討委員会委員長

自由民主党佐賀県連における主な役職歴

- ・ 広報委員長
- ・ 組織対策委員長

議連・協議会等

- ・ 佐賀県農業・農村振興議員連盟幹事長
- ・ 佐賀県農業会議常設審議会委員
- ・ 佐賀県議会森林・林業活性化促進議員連盟
- ・ 佐賀県議会国際交流推進議員連盟
- ・ 佐賀県議会防衛議員連盟
- ・ 佐賀県議会難病対策推進議員連盟
- ・ 佐賀県議会北朝鮮拉致問題早期解決促進議員連盟
- ・ その他

大場よしひろ 後援会事務所

〒847-0023
唐津市半田1854-6
TEL (0955) 70-6355
FAX (0955) 70-6366

大場よしひろ

検索

<http://www3.ocn.ne.jp/~oba/>